

NO.	受理日	ご意見内容	回答内容
1	5月下旬	<p>北海道が緊急事態宣言対象となりました。学校を休校にした方が良いと思います。休校にしないならPCRの定期検査をすべきです。分散登校、掃除させないといった以前はできていた、やっていた事を市が率先して行って下さい。もう一度現場から引き締めるべきです。子供は感染しない、しても重症化しないはずで過去のもです。</p>	<p>この度は、貴重なお時間を割いて、ご意見をいただき、ありがとうございます。 ご意見にございましたとおり、先般、北海道においては緊急事態宣言の対象地域となり、5月16日から5月31日までを発令期間とする「北海道における緊急事態措置」を示し、各市町村に対する感染拡大予防に関わる要請を行いました。 これにより、市教委としましても、要請に準じて対策を講じているところであり、各学校につきましては、文部科学省及び北海道教育委員会の指示・指導をもとに、『学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」』の遵守徹底を図りながら“子どもたちの学びを保障する”取組を進め授業をはじめとした教育活動を確保している状況にあります。 昨今の新型コロナウイルスの感染拡大や重症者数を見ますと、より一層の感染拡大予防措置が必要となることも十分に想定されます。 この度、いただきました貴重なご意見・ご提言につきましては、感染症対策に対する認識や措置を徹底し、今後も社会情勢や感染状況をもとに、適切な対応に努めてまいりたいと存じますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。</p>
2	8月中旬	<p>新市役所庁舎ができ活用させていただいておりますが、1つとても気になることがあり、こちらに書かせていただきます。 車椅子用(身障者)駐車場所ですが、あのスペースの傾斜、あれは車椅子を自走する方(自ら車椅子を操作して移動する方)にはきつい傾斜だと思えます。 自ら車椅子を車からおろし、車から乗り込んで、車椅子のブレーキを外して、あの傾斜を登る…実際やってみて欲しいです。あの大したことのないように感じるゆるやかな傾斜でもけっこうな筋力が必要だと思うのです。 自走ではなくても、介助する方の乗り降りにしても傾斜のある場所での乗り降り、バランスが取りづらく特に高齢の方にとっては危険だと感じます。 また介助者があの傾斜で車椅子を押し出すというのも、筋力の弱い方でしたらけっこう大変だと思えます。 市役所入口に一番近い駐車スペースが、市役所も図書館や公民館にもアクセスが良く、身障者駐車スペースとしてベターなのではと、度々市役所を活用した際に、どうしてここにしないのだろう…と感じていました。 確かに身障者用の駐車スペースは使用する方の割合も少ないのに、その施設の一番便利な場所にあり、一般の方の中にはもったいないスペースと感ずるかたもいるのではないかとこののが正直なところだと思います。 それで、その駐車スペースを身障者用ではなく、もう少し範囲を広げ、具体的には駐車スペースを身障者の方だけでなく、高齢者(杖歩行や歩行困難だがなんとか自立歩行できる方など)・妊婦・赤ちゃんを抱っこしていたりベビーカー使用の方・難病の方・様々な障がいや病気を抱えた方、様々な小さな困難を抱えている方々が駐車できるユニバーサルな駐車スペースにすると、使いやすいと感じます。 たぶん車椅子マークだと、使いたいのに使えないという方がいると思うのです。範囲を広げることでそういった方が安心して利用することができ、市民にとっては思いやりを感じ、安心安全な砂川市という印象があるような気がします。</p>	<p>日頃より、砂川市の行政について、ご理解とご協力を賜りありがとうございます。 この度は、新庁舎駐車場の利用に関するご意見ありがとうございます。 新庁舎建設基本計画では、駐車場整備の方針として、車いす利用者や妊婦、障がい者の方など誰もが利用しやすい駐車場とすることが定められていました。その手法として、庁舎に近く、段差を無くすることで出入りしやすく、車道の横断が無い場所として、現在の位置に決定しました。また、公民館・図書館は、正面玄関に近い場所におもいやり駐車場を整備しました。なお、駐車場整備の計画段階から、新庁舎正面玄関前の7台分の駐車スペースについては、左右端の2台分のスペースの幅を広くとり、中央の5台分とともに、高齢者や車いす利用者等の需要に応じて、思いやり駐車場としての運用変更ができるように配置していました。 私自身が実際に現在の駐車スペースから正面玄関まで車いすで移動してみましたが、傾斜があって移動が大変なことが分かりました。 今後の対応としましては、正面玄関前の7台分の内、図書館側の3台分については、正面玄関までの傾斜が比較的緩い場所で、距離も近いことから、思いやり駐車場に利用できると考えています。 ただし、駐車ラインの書き換えや思いやり駐車場としての表示、車の通行制限等につきましては予算の問題もありますので、今後の課題として前向きに取り組んでいきたいと考えております。 今回は、車いす駐車場利用にあたっての貴重なご意見ありがとうございました。</p>